

ごしきはま 五色浜

所在地：洲本市 五色町鳥飼浦



「夏の夕暮五色浜」南あわじ市 清水秀幸氏撮影（第2回淡路島景観フォトコンテスト 応募作品）

五色浜は南北約2 km に渡ってメノウ、コハク、ルリ、白、斑紋など五色に輝く色鮮やかな小石に覆われた美しい海岸です。

この石は、薄い層状の結晶片岩と珪岩（チャート）からできており、美しいつやのある珪岩が一般に天然記念物といわれる五色石です。古くから知られる淡路島を代表する景勝地で、五色町の名の由来にもなっています。

五色浜は、慶野松原と並んで淡路島の夕日の名所として知られた海岸で、淡路島の西海岸を走る県道31号線はどこを走っていても夕日を見ることができるため、「淡路サンセットライン」の愛称で呼ばれています。夏には、海水浴場としてにぎわいます。

- 【景観の特徴】
- ✓ 自然がつくりだす景観
 - 歴史がつくりだす景観
 - 生活・文化がつくりだす景観
 - 新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道西淡三原IC下車、県道31号線を北へ、車で約30分。



地図出典：国土地理院発行5万分の1地形図